

○按ズルニ此人口總數内譯ト合ハズ恐ラクハ一誤アラン

〔吹塵錄五文化元年甲子年〕諸國人數調略○中

御料私領 一人數貳拾三万七百八拾三人

内拾貳万五千八百五拾六人 女○中略

弘化三丙午年 諸國人數調略○中

御料私領 一人數貳拾四万七千六百貳拾壹人

内拾壹万六千六百八十八人 女男

高三拾四万百貳拾八石餘

日向國

〔人國記〕日向國

日向國之風俗無體無法之事ノミ多ハ只氣之尖成ニマカセテ己理ト見ル時ハ非ト云人有トイヘドモ且而不用己非ト云フ時ハ人來テ道理トイヘドモ且而不從於是其理非ハ第二ニ而其談ズル處ノ人ト口論ニナリ終ニ討果スノ類多キ風俗也寔ニ偏卑之淺マシキ事人倫ノ道理ヲ不知事可歎所也唯死スルヲ以テ善トスル事危キ風俗也可恐

〔西遊雜記三〕日向の國は略○中夏月至りて下民残りなく裸身にて男子はいふに及ず婦人も紺

の木綿下帶計にて居るなり一村の里正は女房など斯は有まじきと見るに垢つかぬ二布をせしのみにて娘小兒に至るまでも裸にて近郷一里ばかりもあるところへ用事ありて行にも裸にてたばこ入鼻紙入などは二布の紐に差はさみ行事なりはじめて行あひし時は目なれざる體故におそろしくおもひし程なりき凡て婦人耻敷といふ事更に知らぬ體なり家居は一家として上方中國筋に建し様なる奇麗なるは在々に於て更になし雪隠などは家陰に建て壁もなき故取はなしの厠也悉く記すに及ず是等の事にて國風を察し知るべしされども初めにいふごとく人は武士にて城下近くはさほどもなく延岡などの市中は餘程よき町にて諸品大概調